

「みがき合い、支え合う、心豊かでたくましく生きる生徒をめざす」 【7月の学校経営方針】

◎「振り返り&評価」→これまでを振り返り、目指すものを再認識する！

「指導と評価の一体化」と言われて久しいが、評価は、次の指導に生かすための評価でなければならない。何がわかって何ができたかを一時間の授業の中で振り返り、まとめあげるの、次の授業へのつなぎであり、準備である。形成的評価をしたり、評価問題で確認したりするのは、到達していない生徒を把握し、手立てを講じるためである。

「振り返り」は、ゴールとのズレをまず意識することである。その次に大切なのは、そのズレがどのプロセスで生じたのか、その原因を追求することである。そしてその原因をクリアするような具体的な手立てを講じることができれば必ず目標に迫ることができる。「振り返」で大切なのは目標とのズレを認識し、新たな具体的手立てを設定することである。目標設定は今を変えるために行なうのである。

「白山ブランド」の構築のために

（1）授業改善（主体的・対話的で深い学び・UD）

- ① 青枠で学習課題＋「？」で学習課題を設定できたか？
- ② 4人の学習班を原則にペアやグループ活動の課題を設定できたか？
- ③ 赤枠でまとめ、わかったことやできたことを生徒の言葉で書けたか？
- ④ 教室環境は整っているか？
- ⑤ 教科のルールはつくれたか？（教えて！・いいよ！・大丈夫？・ノート・挨拶等々）

（2）心の教育（道徳、いじめ、生命、思いやり）

- ⑥ 学活や道徳の話し合いのテーマを明確にできたか？
- ⑦ 生徒指導の機能を生かした授業の展開を意識したか？
- ⑧ 主体的な生徒活動を組織し、行事や日常生活の改善に努めたか？
- ⑨ 自律的な部活動が推進できたか？
- ⑩ いじめ根絶を意識し、AL型の授業や生徒活動、部活等に取り組んだか？

（3）安全安心（健康・体力向上、メンタル、防災、食育）

- ⑪ 健診結果に対する個別のフォローは確実にできたか？（治療勧告の徹底）
- ⑫ 連続欠席3日の報告と具体的な対応の共有はできたか？
- ⑬ 校内適応教室の運営・改善は図られたか？
- ⑭ 長欠保護者との面談（管理職含む）は実施できたか？

（4）生徒主体（行事、生徒会、部活）

- ⑭ 各学年の校外学習の成果と課題を明確にし、日常の学校生活に生かせたか？
- ⑮ 夏の大会やコンクール等に向けて、各学年で組織対応し、3学年を支援できたか？

（5）三大伝統（挨拶、歌声、清掃）

- ⑯ 「明るく元気な挨拶」→授業や諸活動の開始・終了の挨拶、来校者への挨拶はできたか？
- ⑰ 「美しく響く歌声」→全校交歓会に向けて日々の歌声活動を改善できたか？
- ⑱ 「心を磨く清掃」→無言清掃のねらいを浸透させ、モデルとなる清掃場所はできたか？

（6）地域貢献（福祉教育・ボランティア活動）

- ⑲ 放課後学習ボランティア（放課後学び隊）を立ち上げることはできたか？
- ⑳ 校内外の環境整備ボランティア（環境ととのえ隊）を立ち上げることはできたか？
- ㉑ 「親父の会」の発足と活動内容の検討及び防災事業の可能性を探ることはできたか？
- ㉒ 学校や学年、学級通信、HPの更新等による学校情報の発信を積極的に行うことができたか？